

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	平成29年7月22日からの梅雨前線に伴う大雨災害に対する緊急斜め写真撮影(雄物川地区)
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官国土地理院長 村 上 広 史 茨城県つくば市北郷1番
契 約 締 結 日	平成29年 7月24日
契約の相手方の氏名及び住所	東北測量株式会社 法人番号 6420001000001 青森県青森市大字石江字三好167番地3
契 約 金 額 (消費税及び地方消費税含む)	3,488,400円
予 定 価 格 (消費税及び地方消費税含む)	3,488,400円
随意契約によることとした理由	<p>本作業は、梅雨前線の活動に伴って東北地方を中心に平成29年7月22日から降り続く記録的な大雨により、7月23日に浸水、河川溢水氾濫等の甚大な被害が発生した雄物川地区の被災状況等の情報を正確かつ迅速に収集・把握するために斜め写真を撮影する作業である。</p> <p>今回の大雨による被災状況を正確かつ迅速に収集するため、緊急撮影が必要となるが、くにかぜⅢは、エンジン不具合のため調布飛行場にて修理中であり、直営による斜め写真撮影は不可能である。また、天候不良のため近隣の飛行場から機動的に対応する必要があることから「雄物川地区」を外注で撮影するとした。</p> <p>緊急性が高いことから、当院と(公財)日本測量調査技術協会との間で締結している「災害時における緊急撮影に関する協定書」に基づき同地区の緊急斜め写真撮影を実施することとした。</p> <p>本協定書に基づき、(公財)日本測量調査技術協会に対して本作業へ対応可能な者の調査を依頼したところ、報告されたところは5者であった。同協会より提出された、優先順位が付された「緊急撮影対応可能会社調査結果一覧」及び「緊急撮影対応可能会社調査票」に記載されている地理的条件等を勘案し、契約の相手方を選定した。</p> <p>以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号により、東北測量株式会社と随意契約をしようとするものである。</p>
備 考	